

# Legitimation Crisis :

## 統治システム崩壊のシミュレーションは可能か

渋谷和彦(情報・システム研究機構)

### アブストラクト

2013年までに、我が国でも SNS や Twitter に代表されるソーシャル・メディアを介した選挙活動も解禁となり、市民が参加した討議や意思決定を行う機会が増えている。これらは民主的な制度を支えるものとして期待が高まっている。しかし、国内外において、ごく普通の「市民の声」から大規模デモや社会運動化した集合行為となりやすく、暴走する事例も、我々は目の当たりにしている。しかも、それらによって、実際、政権が覆る事例が中東諸国を中心に発生している。これ以降も、ソーシャル・メディアによる民主化を求める運動やデモは度々繰り返されている。Habermas は、そうした事態を Legitimation Crisis と呼ぶ。当該国家における統治システムを考える時、政治的理由は勿論、社会経済系や法体系や統治者に対する Legitimacy の不信が国民(主権者)達の間で強まった結果だと理解される。本稿では、こうした現象を社会システムから捉え、モデル化とシミュレーションを行うことを試みる。

### 謝辞：

2014年度科研費挑戦的萌芽研究採択課題 (研究申請代表者：渋谷和彦, 26590105)および統計数理研究所共同利用登録(研究申請代表者：渋谷和彦, 28-共研-0017)